

2016年10月17日

大阪府住宅供給公社

**築64年の昭和レトロ団地を、学生の手で建設当時の姿に可能な限り復元し、  
当時の暮らしを体験しながら、評価・研究するプロジェクトを開始！  
～大阪府住宅供給公社と関西大学が研究委託契約を締結～**

大阪府100%出資の公的団体・大阪府住宅供給公社（本社：大阪府中央区、理事長：佐野裕俊、以下、公社）は、公社の豊津団地（吹田市・1952年完成）において、学校法人関西大学（本部：大阪府吹田市、理事長：池内啓三、以下、関西大学）の学生が団地に住まいながら、築64年の間取りプランへの現代的視点からの評価、および自主改修による室内の活用方法について研究・報告を求めるため、関西大学と研究委託契約を締結しました。



豊津団地の外観

#### ■本研究委託の目的

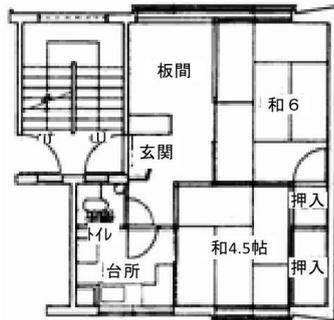
公社が豊津団地の住戸を関西大学へ賃貸し、学生の居住実験による研究・報告を求め、豊津団地のストック活用の基礎資料とします。

#### ■研究委託の概要

研究題目 : 豊津団地の居住実験による標準設計50B型（※1）住戸プランの現代的評価および自主改修による活用方法にかかる研究  
対象団地 : 豊津団地  
研究対象住戸 : 2戸  
研究担当者 : 関西大学 環境都市工学部建築学科 岡 絵理子 教授  
研究期間 : 2016年9月15日～2017年3月31日  
研究内容 :

- (1) 学生による居住実験を実施し、完成当時（1952年）の住戸プランの居住空間としての利便性や問題点、住み心地などについて現代的評価・研究を行い、豊津団地のストック活用の参考となる資料の作成やデータの収集を行います。
- (2) 大規模なリフォームに頼らず学生自ら室内建材や設備を可能な限り再利用し、建設当時の姿に復元させる過程で、公社が今後DIY（※2）メニューを発展していく上で有用となるDIYのコンセプト提案、ノウハウの研究、および課題の整理などを行います。

- (※1) 標準設計とは、建設省が定めた戦後期の集合住宅建設における標準的な仕様。1951年（昭和26年）に作られた、ダイニング・キッチン（DK）採用が大きな特徴の「51C型」が有名。豊津団地の「50B型」は1950年（昭和25年）に作られた標準設計のことを指し、約12坪の室内に6畳・4.5畳の和室と台所を配置した設計となっています。（住戸内に浴室はなく、豊津団地の場合は住棟の1階にある共同浴場を現在も使用している。）
- (※2) Do It Yourselfの略。借主（入居者）自らの手で部屋の改修等を行うこと。



50B型の間取り図



室内



左から中村さん、上甲（公社）、岡教授、奥田さん



室内

## ■「豊津団地」概要

- 所在地 : 吹田市円山町12-29、35  
 総戸数 : 56戸  
 構造・階建 : 鉄筋コンクリート造・4階建（エレベーター無し）  
 間取り・専有面積 : 2DK・31.86㎡～36.71㎡  
 完成年 : 1952年（昭和27年） ※公社の前身である財団法人大阪府住宅協会が建設  
 交通 : 阪急千里線「豊津」駅より徒歩約6分、同「関大前」駅より徒歩約7分

## ■会社概要

- 商号 : 大阪府住宅供給公社  
 所在地 : 〒541-0042 大阪府中央区今橋2丁目3番21号  
 代表者 : 理事長 佐野 裕俊  
 設立 : 1965年（昭和40年）11月  
 事業内容 : 賃貸住宅の管理事業、宅地管理事業、府営住宅の指定管理業務等  
 基本金 : 3,100万円（全額大阪府出資）  
 URL : <http://www.osaka-kousha.or.jp/>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

大阪府住宅供給公社

総務企画部 経営企画課 企画・広報グループ 担当：尾崎・小原

Tel : 06-6203-5450 FAX : 06-6203-7184

E-mail : [kikaku5452@osaka-kousha.or.jp](mailto:kikaku5452@osaka-kousha.or.jp)

※研究委託内容に関するお問合せ

住宅整備部 団地再生課 再生グループ 担当：田中

Tel : 06-6203-5534 FAX:06-6201-4290